

南小だより

minamiurawa-e@saitama-city.ed.jp

平成30年6月1日

6月号

さいたま市立南浦和小学校

電話 048-861-3781



ルーティン

校長 笹原 秀之

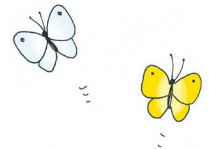
多くのご来賓・保護者・地域の皆様にお越しいただき、運動会を盛大に開催することができました。

子どもたちは、スローガンの『団結し 「ファイト」の声で燃えろ南小』のとおり、チームで力を合わせて最後まで頑張りました。練習の成果を十分に見せてくれたダンスや表現、自らの力を出し切った徒競走、団長を中心として元気に声を出した応援合戦など、どの演技・競技も真剣に取り組んでいて、見ている方々からも大きな声援と拍手をいただきました。また、南小児童の素晴らしさを感じた1日となりました。誠にありがとうございました。



「ねえ、見て。校長先生。芽が4つもあったよ。」「私のは大きくなって開いて2枚みたいになったよ。」「芽の先っぽに付いているのは何かな?」「土?」「きっと種の皮だよ。」「1年生が生活科「きれいにさいてね」で、朝顔に水をあげながら観察しています。

「毛虫みたいのがいる。」「えっ。青虫だよ。」「葉っぱの裏のほうに卵があるんだって。」「この黄色いのそうかな?」「教室に行って見てみようか。」「3年生が理科「チョウをそだてよう」の学習で、キャベツ畑をのぞき込んでいます。



毎年恒例の、南小ランドでの朝の学びの光景です。2年生も野菜を育て、4年生はハウセンカを育てていますので、たくさん子どもたちでいっぱいになります。

子どもたちは、朝、登校した後、勉強道具を机にしまい、名札を付けてから外に出るという毎日を繰り返しています。教科での学びとは別に、この繰り返しで生活のリズムができるという大事なルーティンともなっています。

新たな学年・学級となり、運動会までの緊張感のあった生活が一区切りつきました。これから1学期も後半に入ります。ここでもう一度生活を見直し気持ちを引き締めるときです。

さて、スクールカウンセラーで学校心理士の川合直子先生が、就学時健診の際に保護者にお話しいただいた「入学前に親が知っておきたい大切なこと」が、どの学年にもつながる大切なことだと思いますので紹介させていただきます。

- 1つめの大切なことは、食事と睡眠を家庭でしっかり
- 2つめの大切なことは、朝のしたくを子どもひとりでなるべくできるようにしましょう
- 3つめの大切なことは、家の中の子どもの荷物を整理整頓しましょう
- 4つめの大切なことは、子どもの話をよく聴きましょう
- 5つめの大切なことは、うちのルールをつくりましょう
- 6つめの大切なことは、お母さんはいつも笑顔で!口ぐせは「大丈夫!!」

そして、1番大切なこととして「先生と連絡をとりましょう。」とお話していました。

いくつか解説を加えますと、2つめの朝のしたくは、家を出るまでに行うべきことを時間軸に沿って書き出し、何時ころまでに終わらせるのかを明らかにすることです。順番や時間は親子で話し合っ決めて、なるべく自分で行わせるようにする。

3つめの整理整頓は、子どもが1人で持ち物を整理整頓できるように工夫する。例えば、収納箱などを準備し、それぞれに何を入れるのか書いておき、帰ってきたらその中に入れるようにする。片付けた時の様子を写真にとって貼っておくと意識しやすくなる。

6つめの笑顔や口ぐせは、お母さんの不安は子どもにうつりやすく影響が大きいということです。だから、なるべく笑顔で、安心できるように話をする。また、お友だちや先生の悪口は言わないようにする。お母さんがいつも心配していると、子どもは「自分のせいかな。」と考えて自信を失ったり、人のせいにして自らががんばらなくなったりしてしまう。

この時期、もう1度お子さんの生活を見つめて、できていないことについて修正してみたいかがでしょう。